

## 令和元年度 栃木県新人体育大会（バレーボール競技）要項

1. 目的 中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な生徒の育成をするとともに、スポーツの交流を通して各学校間の親睦をはかり、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
  2. 主催 栃木県中学校体育連盟・栃木県教育委員会
  3. 主管 栃木県中学校体育連盟バレーボール専門部
  4. 期日及び会場 10月18日（金）
    - ・男子 清原体育館 8:00開場 8:20監督打合せ 8:30開会式 9:00第1試合開始予定
    - ・会場準備…シードのチーム ・17時まで使用可。
    - ・女子 アリーナたぬま 8:00係生徒入場（第1，2試合目のチーム）
    - ・1試合目のチームはアップ可 8:30開場 8:40監督打合せ 8:50開会式  
9:15第1試合開始
    - ・会場準備…佐野地区 事務局校 ・19時まで使用可。

10月19日（土）

    - ・男女共 アリーナたぬま 8:00開場 8:20受付 8:30監督打合せ
    - コート設営後 10分後 第1試合プロトコル （開会式は行わない）
    - \*会場準備…A：男A3の2チーム B：男B3の2チーム  
C：男A2の2チーム D（サブ）：男B2の2チーム
  5. 参加資格 同一中学校に在学する生徒によって編成され、各地区中体連より代表として推薦されたチームであること。また、栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームであること。
  6. 出場チーム数 ・男子 25チーム（オープン参加） ・女子 32チーム
- |    | 宇河 | 鹿沼 | 日光 | 芳賀 | 下都賀 | 塩谷 | 那須 | 南那須 | 佐野 | 足利 | 優準3 | 計  |
|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|
| 女子 | 6  | 2  | 1  | 3  | 6   | 2  | 4  | 1   | 2  | 2  | 3   | 32 |
- ・女子（前大会優勝，準優勝，3位の地区に1校増加 宇河+3）
7. チーム編成 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員（注）であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書（校長承認書）を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。  
（当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること）  
（注）「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
  8. 競技規則 2019年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは男子＝2.30M，女子＝2.15Mとする。試合はすべて3セットマッチとする。
  9. 競技方法 男女ともトーナメント方式とする。1日目男子はベスト4、女子はベスト8までを決める。2日目は、男子ベスト4とベスト8 女子ベスト8からの順位決定トーナメント戦を行う。
  10. 試合球 （公財）日本バレーボール協会検定4号球，人工皮革カラーボール  
男子…ミカサV400W（新デザイン） 女子…モルテンV4M5000とする。

11. 開閉会式 (1) 開会式 ・コート設営後、すぐに行う。全チーム参加すること。  
(2) 閉会式 ・全試合終了後第8位までのチームが参加すること。
12. 表彰 チーム表彰：男女各1位，2位，3位，4位を表彰する。  
個人表彰：優勝チームエントリー12名，男女各優勝チーム監督を表彰する。
13. 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については，栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り，適切に対応する。
14. 備考①背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。  
②監督，コーチ，マネージャーは規定のマークを左胸につけ，服装は同系色とする。  
(但し，マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)  
③朝のコート使用は係の指示に従うこと。  
④ラインズマン旗，ホイッスル(長，短)，リベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意してくること。  
⑤試合球(検定球)2球を事務局で用意する。  
⑥保護者への協力依頼の徹底を図る。(駐車場，身障者スペースには絶対に駐車しない，ゴミの処理等)  
⑦けが，熱中症等に備え，体温計，マスク，テーピング，氷等は各チームで用意してくること。  
⑧体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。  
⑨第1試合の審判は，代表者会で決定する。  
⑩審判のチームから，ラインズマン・スコアラー・I F・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。ただし正式エントリー12名の中から出すこと。第2試合以降の審判等は，その前に終了した試合の負けチームで行うこと。その他の運営については，各コート主任の指示に従うこと。  
⑪メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること。(1試合につき1枚)  
⑫試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。保護者への連絡を徹底すること。  
⑬コートチェンジ時の応援団の移動はしない。(接触事故などの危険防止のため)  
⑭WTOは，実施しない。  
⑮試合終了後，試合を行っていたチームで片づけ。空いたコートで練習禁止。  
選手は，フロアでの見学禁止。(隣のコート選手との接触プレーを避けるため。)
15. 事故発生時の対応について

